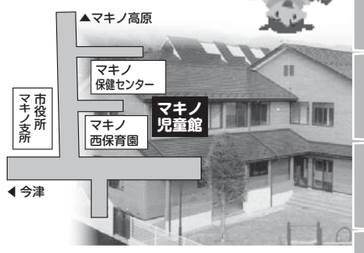
マキノ児童館 きっずぱうす

マキノ児童館は、市内にある数少ない児童館のひとつです。児童館というのは、0歳から18歳までの子どもたちの遊びの場です。主に小学校の子どもたちを対象に、物づくり体験や、クッキング、遊びの広場など五感をフルに使った楽しい体験活動を行っています。

また、子育て支援センターを併設していますので、未就園児の親子の憩いの広場となっています。幅広い年齢の子どもが集う児童館で、のびのびと遊んでみませんか？　気軽に来てくださいね。お待ちしています。

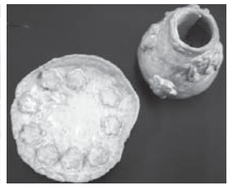
▼開館日　月～土曜日
▼時　間　9時～17時
▼対　象　0歳～18歳

問マキノ児童館
☎(27) 8187



子ども体験活動

▲子どもクッキング教室


▲陶芸教室

▲お花の教室

▲手芸教室

▲バルーンアート

▲森の絵本作り

ママ…だいじょうぶ!! 子育てにエールを送る その⑯

ー ほめ方 ー

＜子どもの側にたった理由を言う＞

＜ほめることで悪い面をやっつけよう＞

子どもをほめるのは難しいことではないはずですが、なかなかできないものです。照れくさかったり、そしてほめることの効果を感じにくいということもあります。

でも、確信をもって言えるのは、ほめることによって、子どもの良い面が伸ばされ、その結果、悪い面が減っていくということです。そして、もう一つの効果として、必ず親子関係が良くなります。子どもをかわいいと思えたとき、親としての喜びが生まれてくるでしょう。

子育てに疲れていませんか
ひとりで悩まないで、いつでもお電話ください

相談先
子ども家庭相談課　☎(25) 8517
または市内各保健センター
滋賀県中央子ども家庭相談センター
☎077 (562) 1121

「出典：神戸少年の町版コモンセンスペアレンティングトレーニング・マニュアル普及版（野口啓示著）　＜作・イラスト＞のぐちふみこ氏（神戸少年の町保育士）」

いざという時の避難

災害はいつ起こるかわかりません。いざという時のために『避難』について知っておきましょう。

災害が発生または発生しそうな時には「避難」が必要な場合があります。危険が迫った地域に、市からお知らせする避難勧告等には左表の3種類があります。その意味をよく理解していただき、いざという時に慌てないよう、落ち着いて行動してください。

避難勧告等は必ずしも強制を伴うものではありませんが、自らの身を守るため早めの行動を心掛けましょう。

緊急度（低→高）

種　類	発令時の状況	皆さんに求める行動
避難準備情報	人的被害の発生する可能性が高まった状況	要援護者等、特に避難行動に時間を要する方やその支援者は避難行動を開始。その他の方は非常持出品の準備等、避難準備を開始してください。
避難勧告	人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況	通常の避難行動ができる方は避難行動を開始してください。
避難指示	前兆現象の発生や地形の特性等から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況、または人的被害の発生した状況	直ちに避難行動を完了してください。

危険を感じたら、自分の判断で

避難勧告等に従うことは大切です。しかし避難勧告等が出なければ避難しなくてもよいということではありません。危険を感じたら自らの判断で安全な場所に避難してください。

また、地震のように突発的に発生する災害時は、上記のような段階を踏んでいる余裕はありません。まず自身、家族の身の安全を確保した後、定められた避難所に避難してください。

洪水の場合、避難しようとした時点で既に道に水が溢れている場合があります。遠くの避難所への避難が危ないと感じたら、無理に避難所へ行くのではなく、自宅の2階や近くのビルの高層階に避難する決断も必要でしょう。

問総合防災課　☎(25) 8133

高島市内の交通事故発生状況　（平成23年1月末現在）

●発生状況（累計）

	今　年	昨　年	増　減
人身事故発生件数	19件	17件	2件
死　者　数	0人	0人	0人
傷　者　数	29人	24人	5人

発生場所	
マキノ	4
今　津	3
朽　木	0
安曇川	8
高　島	1
新　旭	3

●交通事故の特徴

事故の形態	
追　突	4件（21.1%）
出合頭	5件（26.3%）

高齢者（65歳以上）の事故
6件（31.6%）

1月の火災・救急・救助件数

（　）内は年累計

▼火　災

建物火災／1 (1)　車両火災／1 (1)
林野火災／0 (0)　その他火災／0 (0)

▼救　急

交通事故／15 (15)　一般負傷／49 (49)
急　　病／135 (135)　その他／28 (28)

▼救　助

火　　災／1 (1)　交通事故／1 (1)
水難事故／0 (0)　その他／0 (0)

（注）【救急】　その他＝火災＋労働災害＋運動競技＋加害＋自損行為＋転院搬送等
（注）【救助】　その他＝自然災害＋機械事故＋建物事故＋ガス事故＋爆発等

問消防総務課　☎(22) 1234